重要

2025年7月1号
薬剤部　薬品情報管理室

医薬品安全使用ニュース

【再報】バッグ型キット製剤の隔壁開通について

当院採用の代表的なバッグ型キット製剤（注射剤）：
○ビーフリード輸液　○エネフリード輸液
○フルカリック1号,2号,3号輸液　○エルネオパNF1号,2号輸液
○サブパック血液ろ過用補充液-Bi　○腹膜透析液(ミッドペリック、ニコペリック、レギュニール)
○セフォチアム塩酸塩点滴静注用1gバッグ「NP」
○アートセレブ脳脊髄手術用洗浄灌流液

⚠ 開通確認

概要

バッグ型キット製剤の上室、下室および小室では成分が異なります。隔壁を開通せずに投与することで、成分の投与量・濃度・速度が変わり、静脈栄養剤では高血糖や低血糖などを引き起こすこともあります。

注意すべきポイント

当院においてこれまでに、バッグ型キット製剤の隔壁を開通しないまま投与した事例が報告されております

・隔壁を開通する前に、開通確認のシールをはがさないでください
・輸液バッグの上室と下室を交互に押して、十分に混合してください
・隔壁（小室を含む）が全て開通しているか、バッグ内の色が全て均一となっているか、必ず確認してください
・未開通投与防止機構付の製剤についても、開通確認を徹底して下さい

参考資料
・バッグ型キット製剤の隔壁の未開通（医療事故情報収集等事業　医療安全情報No.202）
https://www.med-safe.jp/pdf/med-safe_202.pdf （2023年9月）
・二槽バッグ製剤（バッグ型キット製剤）の隔壁未開通事例について（PMDA医療安全情報No.61）
https://www.pmda.go.jp/files/000245542.pdf （2022年3月）